

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 25 回教室会議 議事録

日 時 平成 22 年 3 月 24 日 (水) 17:00-18:10
場 所 学科会議室
参加者 片田、辻、鶴飼、渡邊、清水、半井、若井、伊藤、鶴崎、及川、李、蔡、松本、金井
欠席者 なし
担 当 松本

議事

■ 広報・入試について (若井)

- ・ 先日の教室会議の意向通り、後期日程の手続きが進められている。
- ・ 次年度の定員調整についても、先日の教室会議で決まった原案通り、工学部入試委員会です承された。

■ 研究室配属方法の改変について (李)

- ・ 研究室配属ルールの改正についての事前打ち合わせを行った。

■ SSH について (金井)

- ・ 広報室より、H22 年度の桐生高校 SSH に協力してくれる研究室または教員の照会があった
- ・ 協力者には、広報委員 (金井) が個別にお願いすることとなった

■ FLC について (伊藤)

- ・ 成績が学年平均程度の学生は 2 年前期の成績で挽回できなければ FLC コースを辞めてもらう。
- ・ 新 1 年 FLC 生の選抜方法は昨年引き続き面接とプレゼンとする。但し、内容は再検討する。

■ 1 年生研修会について (及川)

- ・ 昨年度の方法を踏襲することが確認された。
- ・ ディスカッションについては取りやめ、あるいは縮小して、キャンパス内の見学などに変更することを検討することとした。

■ 3 年次編入生の単位認定について (松本)

- ・ 3 年次編入生の単位認定について引き続き審議を行うこととした。

■ 教室会議の改変と議事録担当について (及川)

- ・ 教室会議の役割と各種委員会の位置づけについて引き続き審議を行うこととした。

次回日時 平成 22 年 4 月 7 日 (水) 16:00~
平成 22 年 4 月 14 日 (水) 17:00~

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 24 回教室会議 議事録

日 時 平成 22 年 3 月 12 日 (金) 13:00-15:00
場 所 学科会議室
参加者 片田、辻、鶴飼、清水、渡邊、若井、半井、鶴崎、伊藤、及川、李、蔡、金井
欠席者 なし
担 当 及川

議事

■教務委員 (伊藤)

- ・進級規定の確認を行った。
- ・進級不可の学生の確認を行った。
- ・進級可否に関する審議対象の学生の審議を行った。
- ・来年度以降の作業確認

■研究室配属 (3年担任: 半井 (代理伊藤))

- ・進級判定会議の結果をうけて、本配属の最終メンバーは、4月5日昼に、学生を集めて決定する。

■今年度の入試結果に基づく戦略会議

- ・太田先生 (広報委員長)、山本先生 (副工学部長)、金子様 (広報室) を招いて、今年度の入試結果を振り返るとともに、次年度以降の広報入試戦略についての議論を行った。

■入試委員 (若井)

- ・後期入学試験の判定を行った。
- ・入試定員変更について議論を行った。

次回日時 平成 22 年 3 月 24 日 (水) 17:00~
次回担当 松本先生

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 23 回教室会議 議事録

日 時 平成 22 年 3 月 8 日 (月) 10:30-12:00
場 所 学科会議室
参加者 片田、鶴飼、辻、渡邊、清水、若井、鶴崎、伊藤、及川、松本、金井、李
欠席者 半井、蔡
担 当 李

議事

■入試委員 (若井)

- ・ H22 年度前期日程入試試験の判定会議を行った。
- ・ H22 年度私費外国人留学生入試および判定結果の報告があった。
- ・ H23 年度からの学部定員変更 (案) についての説明があった。これから議論することにした。

■大学院教務 (渡邊)

- ・ 大学院前期課程の試験内容ならびに試験区分ごとの定員について検討を行った。

■その他 (清水)

- ・ H23 年度の学科内の各委員を決め、その役割分担を行った。

次回日時 平成 22 年 3 月 12 日 (金) 13:00~

次回担当 及川先生 (→伊藤→松本→李)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 22 回教室会議 議事録

日 時 平成 22 年 2 月 19 日 (金) 16:30-18:00
場 所 学科会議室
参加者 片田, 辻, 鶴飼, 渡邊, 清水, 半井, 若井, 伊藤, 及川, 鶴崎, 李, 蔡, 松本, 金井
欠席者 なし
担 当 松本

議事

■教務委員 (伊藤)

- ・卒業研究発表の最優秀発表者賞および優秀発表者賞の受賞者を決定した。

■専攻長 (片田)

- ・学科サーバの新規購入と, 管理メンバーを決定した。
- ・JABEE 講習会の委員を選定した。

次回日時 平成 22 年 3 月 8 日 (月) 10:30~
次回担当 李先生 (→及川→伊藤→松本)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 21 回教室会議 議事録	
日 時	平成 22 年 2 月 10 日 (水) 17:00-18:00
場 所	学科会議室
参加者	片田、辻、鶴飼、清水、渡邊、鶴崎、半井、及川、金井、李、伊藤
欠席者	若井、蔡
担 当	伊東
<p>議事</p> <p>■専攻長報告 (片田)</p> <p>□学科改組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画中の平成 24 年度スタート予定の工学部学科の改組について報告した。 <p>□スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本来ならば部屋の学科割当分は 5 講座分であるべきところを、現況では 4 講座分しか割り当てられていなかった。このような現状を是正し本来の 5 講座分に増量する措置が平成 20 年度内に予定されている。7 号館の空室は使える見込みであるが、今後の耐震補強工事で 7 号館も改装される可能性があるため、今、部屋の再配分で部屋の改装などにお金をかけるのはためらわれる状況でもある。 <p>■大学院教務 (渡邊)</p> <p>□大学院前期課程の冬期試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度から基本的に廃止される。 <p>■FLC (伊藤)</p> <p>□企業見学</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鹿島建設の企業見学が 3 月 4 日に実施される。 ・見学先は鹿島建設技術研究所、八王子・裏高尾橋の現場 (桐生駅 6:30 発 19:20 着) <p>□FLC シンポジウム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3 月 8 日(月)13:00~16:30 総合研究棟 502 号室にて開催される。 <p>■教務 (伊藤)</p> <p>□4 年生の成績の提出 : 卒研以外 2 月 19 日、卒研 2 月 26 日</p> <p>□シラバス入力 : 2 月 22 日~3 月 26 日 授業回数 15 回として。</p> <p>□学位記受領代表者 (正・副) : 3 年後期までの成績優秀者 1 位と 2 位をあてる。</p> <p>□工学部規定の一部改正について: 規定から再試験に関する項目が削除される。</p> <p>□成績評価についての意義申立 : 学生が成績評価について意義申立がある場合の学生の対応が学修案内に記載される。</p> <p>□オリエンテーション等日程</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新入生 <ul style="list-style-type: none"> 4 月 5 日 (月) 全学共通オリエンテーション (荒牧) 荒牧の工学部教員担当 4 月 6 日 (火) 入学式、学科ガイダンス (県民会館) 学科長、教務委員、技術職員、同窓会会長 4 月 7 日 (水) 学部オリエンテーション (荒牧) 1 年担任 ・新 2 年生、3 年次編入 <ul style="list-style-type: none"> 4 月 7 日 (水) 学部オリエンテーション (桐生) 学科長、2 年担任、教務委員、教職委員 	
次回日時	平成 22 年 2 月 19 日 (金) 16:30~
次回担当	松本先生 (→李→及川→伊藤)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 20 回教室会議 議事録

日 時 平成 22 年 2 月 3 日 (水) 16:00-18:00
場 所 学科会議室
参加者 片田、鶴飼、渡邊、清水、鶴崎、及川、伊藤、金井、蔡、李
欠席者 辻、半井、若井、松本
担 当 及川

議事

■大学院教務 (渡邊)

- ・来年度のティーチングアシスタント(TA)の推薦にあたって、割り当て人数等の最終確認を行うとともに、提出期限と方法を決定した。
- ・来年度の大学院前期課程冬期試験についての委員会での議論の状況について報告があった。
- ・修士論文公聴会までのスケジュールの確認と該当する学生への連絡要請があった。

■学部教務 (伊藤)

□卒論発表会

- ・卒業論文タイトルの提出、日時・場所・発表時間、卒業論文要旨フォーマット、提出期限・提出先・提出方法、卒業論文優秀発表者賞、守秘義務 について連絡した。
- ・これらについてまとめた文書の電子ファイルを教員あてに送信。

■部屋増加の件 (片田)

- 本来ならば部屋の学科割当分は 5 講座分であるべきところを、現況では 4 講座分しか割り当てられていなかった。このような現状を是正し本来の 5 講座分に増量する措置が平成 20 年度内に予定されている。どこの何スパンが増量されるのか等の具体が事務から知らされていない状況であるが、さしあたり以下の作業を進める。
- ・ 5 講座での割り当て案 (たたき台) の作成
 - ・他学科の教室利用状況を把握 (施設管理課に問い合わせ)

次回日時 平成 22 年 2 月 10 日 (水) 17:00~

次回担当 伊藤先生 (→松本→李→及川)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 19 回教室会議 議事録

日 時 平成 22 年 1 月 6 日 (水) 16:00-18:00
場 所 学科会議室
参加者 片田, 辻, 鶴飼, 渡邊, 清水, 若井, 半井, 鶴崎, 伊藤, 及川, 蔡, 松本, 金井, 李
欠席者 なし
担 当 李

議事

■学科カリキュラムの改善 (若井)

- ・ 専門科目の開講時期を大幅に改善した時間割 (案) を策定するための作業経過の報告、今後の作業手順について説明があった。

■広報・入試 WG (若井)

- ・ 後日、学科を取り巻く入試データの分析勉強会を開催することとなった。

次回日時 平成 22 年 1 月 13 日 (水) 16:00~ (中止)

平成 22 年 2 月 3 日 (水) 16:00~

次回担当 及川先生 (→伊藤→松本→李)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 18 回教室会議 議事録

日 時 平成 21 年 12 月 24 日 (木) 17:30-19:00
場 所 学科会議室
参加者 片田, 辻, 鶴飼, 渡邊, 清水, 若井, 伊藤, 李, 蔡, 松本, 金井
欠席者 半井, 及川
担 当 松本

議事

■カリキュラム改編 (若井)

- ・前回の教室会議で提示した案に対して、各分野から寄せられた修正意見をふまえて、再調整した代替案を提示した。
- ・今後のカリキュラム検討作業の具体について手順を確認した。

■大学院教務(渡邊)

- ・学院冬期試験の実施状況の説明および判定を行った。

次回日時 平成 22 年 1 月 6 日 (水) 16:00~
次回担当 李先生 (→及川→伊藤→松本)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 17 回教室会議 議事録	
日 時	平成 21 年 12 月 16 日 (水) 16:00-17:30
場 所	学科会議室
参加者	片田、鵜飼、若井、半井、及川、松本、蔡、李、伊藤
欠席者	辻, 渡邊, 清水, 金井
担 当	伊藤
<p>議事</p> <p>■インフルエンザ関連 (片田・伊藤)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 3 年生インフルエンザ感染による休講等の対応について報告があった。2 年生など引き続いて注意していく。 <p>■教務 (伊藤)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 2 2 年度開放専門科目の照会をした。 ・ 平成 2 2 年度の科学技術論の担当者について報告があった。 ・ 平成 2 2 年度の専門外国語の担当者について報告があった。平成 2 3 年度以降は内容および担当教員を検討する。 ・ 平成 2 2 年度の技術英語の担当、回数と内容について確認した。平成 2 3 年度以降は内容および担当教員を検討する。 <p>■施設・防災環境安全小委員会 (李)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工学部施設・防災環境安全小委員会で、当学科のスペース不足問題について主張した内容を報告した。 ・ 工学部の既存施設の使用状況の調査についてのお知らせを報告した。 ・ 工学部駐車ゲート管理システムについての意見聴取を行った。 ・ 緊急事態時の連絡網の構築について議論した。 <p>■親睦会</p> <p>学科新年会開催について。</p>	
次回日時	平成 22 年 1 月 6 日 (水) 16:00~
次回担当	松本先生 (→李→及川→伊藤)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 16 回教室会議 議事録

日 時 平成 21 年 12 月 2 日 (水) 16:00-18:00
場 所 学科会議室
参加者 片田、辻、鶴飼、渡邊、若井、半井、及川、伊藤、松本、金井、李
欠席者 清水、蔡
担 当 及川

議事

■ 広報・入試 WG (若井)

- ・ 12/23 の広報行事に関連した高校宛の DM 郵送の準備を進めているとの報告があった。

■ 入試委員会 (若井)

- ・ 推薦入試の学科による可否判定結果を工学部入試委員会で報告したところ、特に大きな指摘もなく了承されたとの報告があった。

■ カリキュラム改訂 (若井)

- ・ 専門科目等の開講時期について、学生の側の利益を考えながら、総合的に見直しとの提案があり、了承された。

■ JABEE 中間審査の結果 (片田)

- ・ 中間審査結果について、対象項目は全て A 評価あるいは C 評価とする審査結果が届いた旨が報告された。

■ 大学院教務 (渡邊)

□ 入試監督

- ・ 大学院冬期試験の試験監督等実施要領について確認した。

□ 入試の CHECK 体制

- ・ 大学院入試問題のチェック体制の具体について検討を行い了承された。

□ RA 申請

- ・ 22 年度リサーチアシスタントの応募方法について案内がなされた。

□ 大学院博士後期課程の 2 次募集

- ・ 2 次募集における試験実施日を決めた。

■ 学部教務委員会 (伊藤)

- ・ 来年度の非常勤講師について報告があった。
- ・ 来年度の学年暦について報告があった。

■ 20091104 教室会議議事録担当 (片田・渡邊・伊藤)

- ・ 20091104 教室会議議事録 (案) を修正し、確認した。内容は 20091104 教室会議議事録に反映した。

次回日時 平成 21 年 12 月 16 日 (水) 16:00~

次回担当 伊藤先生 (→松本→李→及川)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 15 回教室会議 議事録	
日 時	平成 21 年 11 月 20 日 (金) 16:00-18:00
場 所	学科会議室
参加者	片田、辻、鶴飼、渡邊、清水、若井、及川、伊藤、松本、金井、蔡、李
欠席者	半井
担 当	李
<p>議事</p> <p>■推薦入試関連 (若井)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日の推薦入試では、志願者すべてが出席した旨の報告がなされ、調査書と面接試験を踏まえた総合点に基づく合否判定がなされた。 ・今後、推薦入試の合格者、不合格者双方についてそれぞれに適切なアフターフォローを広報入試WGで行っていくことが確認された。 <p>■教務関連 (伊藤)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度の情報処理系科目 (情報処理入門、情報処理、数値解法基礎) の内容を検討した。 <p>■将来構想関連 (清水)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究会とカリキュラムについて 	
次回日時	平成 21 年 12 月 2 日 (水) 16:00~
次回担当	及川先生 (→伊藤→松本→李)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 14 回教室会議 議事録	
日 時	平成 21 年 11 月 11 日 (水) 17:00-18:00
場 所	学科会議室
参加者	片田, 辻, 鶴飼, 渡邊, 半井, 若井, 伊藤, 及川, 蔡, 松本, 金井
欠席者	清水, 李
担 当	松本
<p>議事</p> <p>■入試関連 (若井)</p> <p><input type="checkbox"/>推薦入試関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推薦入試の志願状況について報告があった。 ・既に学科で定められた方針に従って推薦入試およびその合否判定を実施する旨の説明があった。 <p><input type="checkbox"/>定員 110% の件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年の定員 110% 卒の遵守について説明があった。110% を超過した場合の交付金の取り扱い、2 年間以内の留年者については定員に数えない、などの留意点について説明があった。 <p>■教務関連 (伊藤)</p> <p><input type="checkbox"/>非常勤講師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度の非常勤講師について確認した。技術英語は神山先生に再び担当して頂く。情報処理は内容と担当講師を早急に検討する。 <p><input type="checkbox"/>全学 FD 連続講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12 月 4 日 (金) 16:20~18:00 教養教育棟 GA 棟 3 階 GA308 (荒牧キャンパス) ・鶴飼先生、伊藤 (教務) が参加 <p><input type="checkbox"/>半期の授業時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試験とは別に講義回数 15 回を確保することになる。このことについて根拠資料を確認する。 <p><input type="checkbox"/>荒牧 1 年生の TOEIC</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 月 20 日 17:40~20:20 工学部教員からも試験補助の予定。 <p><input type="checkbox"/>新型インフルへの対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルで休んだ学生への対応、研究室の対応について確認した。 <p><input type="checkbox"/>後期試験期間中の教室予約 (公聴会等) について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試験期間は 2/8~18 だが、1 号館改修のため教室が不足するので教室予約は試験優先で待つて欲しいとのこと。早めに予約したい場合は学務係に連絡して確認をとる。 ・本学科は卒論修論発表の日程を確定してあるため、両日ともに学務係に連絡して予約を済ませた。 <p><input type="checkbox"/>科学技術論担当者: 来年度の授業担当の先生は引き続き、山口様、樋口様をお願いします。</p> <p><input type="checkbox"/>技術者原論担当者: 来年度は及川先生が担当を申し出て下さった。</p> <p>■FLC 委員 (伊藤)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学科の FLC 学生の活動状況について報告した。また、本学科の FLC 学生の大学院への早期進学制度について飛び推薦と飛び級を認めることになった。早期卒業は不可。成績等の基準について原案を作成し、議論する。予算は学科としてできるだけ使いやすい形にする。 <p>■広報関係 (金井)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H22 年度版の工学部案内の人選を確認した。 	
次回日時	平成 21 年 11 月 20 日 (金) 16:00~
今後予定	平成 21 年 12 月 2 日 (水) 16:00~ 平成 21 年 12 月 9 日 (水) 17:00~
次回担当	李先生 (→及川→伊藤→松本)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 13 回教室会議 議事録	
日 時	平成 21 年 11 月 4 日 (水) 16:00-18:00
場 所	学科会議室
参加者	片田, 鶴飼, 清水, 渡邊, 若井, 及川, 伊藤, 蔡, 松本, 李, 金井
欠席者	半井
担 当	伊藤
<p>議事</p> <p>■ 広報入試 WG (若井)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 推薦入試後のさらなる志願者増加施策としての新行事企画と宣伝ポスターについて概要の説明があった。 ・ 推薦入試合格者に対する入学前教育の実施計画について提案があり、了承された。 <p>■ 大学院教務 (渡邊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員要覧: 来年度用工学研究科要覧の原稿作成について報告があった (締切 12 月中旬)。 ・ 大学院冬期試験: 実施要領の作成と提出を教務委員が行うことが了承された。 ・ 特別講義 II と III: 来年度開講される当該特別講義の担当教員と非常勤講師の申請の方法について確認した。 ・ 入試問題チェック体制: 大学院入試問題のチェック体制の運用方法を決めた。 ・ 次年度以降の大学院入試改善: 前期課程入試の変更について継続議論することとした。 <p>■ 学部教務 (伊藤)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設計製図 I: 課題の保管場所として A2 教室 (87 名) の後ろ 3 分の 1 を使用可とした。課題作成の作業場所として A2 教室の平日夕方 2 時までと土曜日 9 時~17 時の使用を認めた。講義は前 3 分の 2 に着席。 ・ インターンシップの単位: 実習期間が 2 週間なら「インターンシップ I」と「インターンシップ II」で 2 単位、実習期間が 1 週間なら「インターンシップ I」のみで 1 単位。 ・ 研究室仮配属: 10/21-22 研究室紹介、10/28 学生間調整、11/4 全員の仮配属が確定。来年度に向けたルールの検討と再確認を行った。 <p>■ 2 年担任 (李)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学修原論: 学修原論発表会の準備の段取りや開催通知方法について検討した。 <p>■ JABEE (松本)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JABEE 中間審査における審査員からの質問に対する回答の最終確認を行った。 <p>■ 評価委員 (蔡)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業評価: 2 年生、3 年生、および大学院の授業アンケートを実施します。 ・ 公開授業: 11 月の最後の二週間、公開授業実施期間とします。 	
次回日時	平成 21 年 11 月 11 日 (水) 17:00~
次回担当	松本先生 (李→及川→伊藤→)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 12 回教室会議 議事録

日 時 平成 21 年 10 月 13 日 (火) 16:00-17:00
場 所 学科会議室
参加者 片田, 鵜飼, 若井, 及川, 伊藤, 松本, 金井, 李
欠席者 辻, 清水, 渡邊, 半井, 蔡
担 当 及川

議事

■研究室運営体制 (片田)

研究室運営体制の最小単位を個人とすることについての議論はかねてより提示されてきたとおりであるが, 基本的にはこれを許容する方向で考えていくこととなった。ただし, 最小単位としての個人同士が自由に結びついて組織を組むことを阻むものでは決してなく, 従来のような研究室体制での運営も可能とするものである。

■技術職員 (片田)

- ・学生実験のサポートの役割分担は下記の通りとすることとなった。

近藤: 水理, 環境, 測量

池田: コンクリート, 地盤, 測量

- ・マシンショップへの発注は技術職員を介して行う。

■広報入試 WG (若井)

高校生を対象にした学科主催行事の案内ポスター掲示計画について, 作業分担を含めた進捗の報告があった。ポスターの内容・デザイン等の詳細について, 近日中に改めて提案があるとの説明があった。

■研究室説明会 (伊藤)

- ・説明会の日程と時間を確認した。
- ・研究室配属の学生募集における各講座の対応について確認することとなった (連絡は教務伊藤まで)。

■インターンシップ (伊藤)

- ・10/14 (水) 14 時~インターンシップ実施報告会および懇談会の開催について連絡した。

■学年暦 (伊藤)

- ・学年暦と教務・入試関係行事予定表について確認をお願いした。ご意見・ご指摘は教務伊藤まで。

(松本・及川)

■JABEE (松本・及川)

- ・JABEE 中間審査の事前面談時の質問に対する回答について審議を行った。

次回日時 平成 21 年 11 月 4 日 (水) 16:00~

次回担当 伊藤先生 (→松本→李→及川)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 11 回教室会議 議事録

日 時 平成 21 年 10 月 7 日 (火) 16:00-18:20
場 所 学科会議室
参加者 片田、鶴飼、渡邊、清水、若井 (途中まで)、伊藤、及川、李、蔡、松本、金井
欠席者 辻、半井
担 当 李

議事

■入試・広報 (若井)

□入試委員会

- ・来年度も AO 入試は実施しないことが確認された。
- ・新型インフルエンザの影響で、今年は前期、後期日程試験をそれぞれ二回ずつ実施する (日程は未定) との報告があった。

□広報・入試施策

- ・追加的な広報施策について提案がなされた。

□若手教員からの意見書

- ・学科運営制度に関して、教授 5 名を除く学科の全教員の意見を総括した文書が取りまとめられ、専攻長に手渡された。

■3 年生担任・防災 (李)

- ・H21 年度学修原論発表会が、10 月 17 日 (土) 13 時から 15 時 30 分までに、生協 2 階で行う。
- ・H21 年度防災訓練が、10 月 28 日 (水) 14 時から 16 時までに行う。

■JABEE (松本)

- ・審査員との事前面談の結果を踏まえ、回答書の修正を行うこととした。

■教務委員 (伊藤)

□1 年生学修原論

- ・毎年 1 年生に配布している参考付表 1「授業科目別学習保証時間および各授業科目の学習・教育目標一つ一つに対する関与の程度」において学修原論の「区分別必要単位数」の表記と「必須・選択等の別」の表記に修正漏れがあったので、次のように修正する。

修正前「2 以上/2」→修正後「2」

修正前「選必/必須」→修正後「選択/必須」

この修正による学習時間の保証や学習教育目標の達成に対する影響はない。

- ・22 年度より荒牧キャンパスにて開講の学修原論は 1 年前期には履修科目数の制限を設け、1 科目までとすることが教務委員会で報告された。

□研究室仮配属

- ・スケジュール (10/26 までに成績が確定して順位づけができた場合を想定)

10/21 (水) 12:40~ 配属方法説明 + 研究室の説明

10/28 (水) 12:40~ 黒板上で配属調査 即日 (or~1 週間) の学生間調整

10/28~約 1 週間 で 成績や面接などで確定 (最終確定は 11/4 か 11/11)

希望調査の際、研究室の枠内は所属教員で区分される。

□修論発表会、卒論発表会の日程

- ・修論発表会は 2/18、卒論発表会は 2/19

4 年生が履修している科目の担当者は定期試験を試験期間前半に実施するよう配慮。

■国際交流・学生支援（清水）

□休学など

- ・休学者の学生指名を確認した。

□若手海外派遣制度

- ・学長裁量経費としての若手海外派遣制度であり、大学院生まで応募できる利点がある。

□その他

- ・インフルエンザの対応について、掲示を確認する旨、通知した。

■その他

□カリキュラム（金井）

- ・カリキュラムの修正を検討していくことが確認された。

□将来構想（清水）

- ・2年生の授業時間の在り方など、カリキュラム全般の見直しを今後、検討する。
- ・JABEEについて、その継続を含め、今後、方針の議論を開始する。

□Home coming day（片田）

- ・10月17日のHome coming day についてお知らせをした。

次回日時 平成21年10月13日（火）16:00～

今後予定 平成21年11月4日（水）16:00～ 平成21年11月11日（水）17:00～

次回担当 及川先生（→伊藤→松本→李）

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 10 室会議 議事録	
日 時	平成 21 年 9 月 9 日 (水) 17:00-19:00
場 所	学科会議室
参加者	片田, 辻, 鶴飼, 渡邊, 清水, 若井, 伊藤, 及川, 李, 蔡, 松本, 金井
欠席者	半井
担 当	松本
<p>議事</p> <p>■入試委員会関連 (若井先生)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別学力試験 (物/化) の平均点が大きく異なる場合の得点調整の方法を検討する学科横断WGが発足したとの報告があった。 ・機械科から提案されている編入学合格者に対する事務手続きについて、本学科はこれに合流しないことが確認された。 ・今年度の推薦入試 (11/20) の実施方法および合否判定方法について議論がなされ、改定案が了承された。 <p>■施設整備委員会関連 (李先生)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月10日 (木) から7号館の4、5階のトイレの改修工事がスタートする。 <p>■広報委員会関連 (金井先生)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月7日の企業懇談会の参加状況を報告した。 ・9月26日にオープンキャンパスが開催されることを確認した。 <p>■大学院教務関連 (渡邊先生)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学院入試における IELTS の得点換算について了承した。 ・夏期試験の実施状況について報告をした。 ・大学院定員の変更について原案を了承した。 <p>■研究室の最小単位に関する審議 (片田先生, 全教員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究室の最小単位を各教員にすることについて, 教授以外で具体的な提案作りの審議を行うこととなった。 	
次回日時	平成 21 年 10 月 7 日 (水) 16:00~
今後予定	平成 21 年 10 月 13 日 (火) 16:00~
	平成 21 年 11 月 4 日 (水) 16:00~ 平成 21 年 11 月 11 日 (水) 17:00~
次回担当	李先生 (→及川→伊藤→松本)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 9 回教室会議 議事録

日 時 平成 21 年 8 月 25 日 (火) 17:50-19:00
場 所 学科会議室
参加者 片田, 鶴飼, 渡邊, 清水, 若井, 及川, 伊藤, 松本, 金井, 蔡, 李
欠席者 辻, 半井
担 当 伊藤

議事

■大学院教務 (渡邊)

- 大学院入試判定会議
 - ・前期課程の判定を行った。後期課程の判定結果を報告した。
- 大学院入試 (冬期) の日程について
 - ・実施方法について確認した
- 学部生が大学院の講義科目を取得できる仕組みを続けることを確認

■専攻長 (片田)

- 卒論修論の発表会の日程
 - ・次回の教室会議で決める。
- 群馬建設技術フェア
 - ・今年は太田キャンパスで実施される。各研究室で最低 1 枚パネル準備。
 - ・詳細は、次回教室会議で連絡する。

■広報委員 (金井)

- 企業懇談会
 - ・9/7 午後実施 就職担当、研究発表担当はそれぞれ確定。
 - ・パネルは 4 日 (金) 午後から当日午前中までに総研棟 4 F セミナー室に設置のこと。

■教務委員 (伊藤)

- F L C
 - ・3 名を選抜したことを改めて報告した。

■FLC 委員 (伊藤)

- インターンシップ
 - ・単位認定に必要な実習時間を何日間とすべきなのか検討していく。

■ちびっこ大学 (李)

- ・ヤマダ電機で 2 日間実施。約 4000 人の入場者で大盛況。

次回日時 平成 21 年 9 月 9 日 (水) 17:00~
今後予定 平成 21 年 10 月 7 日 (水) 16:00~ 平成 21 年 10 月 13 日 (火) 16:00~
平成 21 年 11 月 4 日 (水) 16:00~ 平成 21 年 11 月 11 日 (水) 17:00~
平成 21 年 12 月 2 日 (水) 16:00 (暫定) 平成 21 年 12 月 9 日 (水) 17:00 (暫定)
次回担当 松本先生 (→及川→伊藤→松本→李)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 8 回教室会議 議事録

日 時 平成 21 年 7 月 8 日 (水) 17:00-19:30
場 所 学科会議室
参加者 片田, 鵜飼, 渡邊, 清水, 若井, 及川, 伊藤, 松本, 金井, 蔡
欠席者 辻, 半井, 李
担 当 及川

議事

■広報委員会 (金井)

□オープンキャンパス

- ・ 7 月 25, 26 日に開催されることを確認した

□企業懇談会

- ・ 9 月 7 日に開催されることを確認した

□3 年生ガイダンス (清水)

- ・ 7 月 15 日(水)56 時限に実施の標記ガイダンスの役割分担等について確認した。

■施設管理委員会 (伊藤)

1 号館改修工事における 7 号館への通路 (軽トラック 1 台入れる程度) は正面側で確保。

■教務委員会 (伊藤)

1. 学修原論の改善案について学科意見を集約
2. TOEIC-IP 21 年度 1 月期実施の試験監督者の担当協力依頼
3. 知的財産専門講座の講師について連絡
4. 推薦入試実施に伴う休講 11 月 20 日 (金) 全時限
5. 科学技術論最終回の連絡

■FLC 委員会 (伊藤)

1. 応募者の確認。選抜方法改善を議論。面接とプレゼン日程の設定。
2. 先端研究紹介で学生が招聘する対象教員は全教員が候補になることを確認
3. アドバイザ学生の決定。

■学務委員 (及川・松本)

□JABEE

JABEE 中間審査に関する自己点検書の本文編及び引用裏付資料編の作成状況について報告し、今後の作業方針を確認した。

■大学院教務委員会 (渡邊)

大学院夏期入学試験の実施予定についての説明がされ、詳細は後日連絡することとした。

次回日時 平成 21 年 8 月 25 日 (火) 大学院入試終了後
平成 21 年 9 月 9 日 (水) 17:00~
次回担当 伊藤先生 (→松本→李→及川)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 7 回教室会議 議事録

日 時 平成 21 年 7 月 1 日 (水) 16:00-19:00
場 所 学科会議室
参加者 片田、辻、鶴飼、渡邊、清水、半井、若井、伊藤、及川、李、松本、金井
欠席者 蔡
担 当 松本

議事

■諸連絡 (片田)

- ・任期付き教員再任のルール作りについて
- ・公費について

■ホームページ・パンフレットの研究室順, ならびに学科の意思決定の方法について(辻)

- ・ホームページ・パンフレットの研究室順および意思決定の方法について審議を行った。

■学生用図書を選定について(辻)

- ・公開用: 6 月 30 日付けでお願いした学生用図書の選定を、7 月 13 日までに、添付ファイルの推薦リストで再度依頼した。

■入試委員会関連 (若井)

- ・編入学試験に関する機械システム工学科の要望 (出願書類について、所属校での成績評価基準・単位認定基準を示す資料を添えることを義務づける新たな提案) について意見交換をした。その結果、当学科では従来出願書類に不足を感じていないこと、また、この提案が出願校の新たな負担を強いた結果、出願者数の低下をもたらすことにならないか懸念があること、などを学科の総意として確認し、次回入試委員会にて報告することが了承された。

■広報・入試 WG 関連

- ・高校での出前授業等の報告、高校訪問時の担当教諭との意見交換等についての報告、学科パンフレットの印刷、学科 PR 用ビデオの制作などに関する報告があった。今後も引き続き高校訪問、オープンキャンパス等の広報行事、携帯サイトの充実などを進めるとの報告があった。

■JABEE 中間審査について (及川、松本)

- ・JABEE 中間審査について、自己点検書および引用・裏付け資料の準備状況について報告を行い、今後の作業方針について審議を行った。

■3 年生進路説明会 (清水)

- ・3 年生進路説明会の実施について確認を行った。

■大学院教務関連 (渡邊)

- ・推薦入試の判定を承認した。
- ・大学院講義 (後期分) の時間割確認の依頼があった。
- ・大学院夏期試験の実施方法に関して意見交換した。

次回日時 平成 21 年 7 月 8 日 (水) 17:00~

次回担当 李先生 (→及川→伊藤→松本)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 6 回教室会議 議事録

日 時 平成 21 年 6 月 10 日 (水) 17:00-19:00
場 所 学科会議室
参加者 片田, 鶴飼, 辻, 渡邊, 清水, 若井, 半井, 及川, 金井, 伊藤
欠席者 松本, 蔡, 李
担 当 伊藤

議事

■諸連絡 (片田)

- ・後援会、学科見学会 6/13 (土) 13:30~
- ・伊勢崎高校訪問 6/11 片田、伊藤
- ・白鷗高校訪問 (富田) 6/18 片田、若井
- ・JABEE 7/31 まで点検書類送付
- ・1号館改修工事 7号館裏側実験棟側は車による搬入出が可能なように通路を確保することを事務に確認した
- ・進路説明会を3年生に対して実施 7/15

■FLC (伊藤)

- ・選抜方法は成績+面接 (プレゼン含む) プレゼン用の統一課題を与える。
- ・PR方法を確認することとした。広報作成のもの。
- ・SSH経験者を確認する。(桐高1名、その他)

■編入学試験 (若井)

- ・JABEEとの関係 (科目履修状況) を考慮
- ・質問事項は記録を残す

■広報委員会 (金井)

- ・オープンキャンパス, 企業懇談会, 理科体験教室, テクノドリームツアーの日程や担当者について確認した

■企業合同説明会 (清水)

- ・実施方法等について意見があれば清水まで

■研究室配属 (伊藤)

- ・配属方法を大学院進学希望者が優先されるように修正した。希望調査の段階で大学院進学希望者を学生全体に明示する。
- ・配属方法は7/15の3年生に対する進路説明会で説明する
- ・研究室定員は研究室ごとに教員数が3名 or 2名で異なることを考慮すべきという意見があったが、現時点ではもし必要なら「研究室間の差は最大1」を利用して調整する

■大学院教務委員会 (渡邊)

- ・院推薦入試 締め切り 6/10 応募者を把握し、面接等試験は 6/30

■その他報告 (清水)

- ・高崎河川国道事務所と本学科との懇談会の話があり、進めていくことになった。

次回日時	平成 21 年 7 月 1 日 (水) 16:00～ 平成 21 年 7 月 8 日 (水) 17:00～ 平成 21 年 8 月 25 日 (火) 大学院入試の後 (時間は後日連絡) 平成 21 年 9 月 9 日 (水) 17:00～
次回担当	松本先生 (→李→及川→伊藤)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 5 回教室会議 議事録

日 時 平成 21 年 6 月 3 日 (水) 16:00-18:30
場 所 学科会議室
参加者 片田, 鶴飼, 渡邊, 清水, 若井, 半井, 及川, 伊藤, 松本, 金井, 蔡, 李
欠席者 辻
担 当 及川

議事

■工学部後援会総会および学科見学会【6/13 (土)】(片田)

- ・ 13:30-15:45 見学会
- ・ 16:00-16:45 総会
- ・ 16:45-18:00 懇談会 (工学部会館 (食堂))

■ 7 号館改修の要望 (片田)

- ・ 学生からの要望を把握するためのアンケートを実施する。

(渡邊)

■大学院教務委員会 (渡邊)

- ・ 院推薦入試
大学院推薦入試の出願期間の確認と出願予定者の状況を調査した。

(鶴飼)

■公聴会 (鶴飼)

- ・ 9 月期に修士課程修了予定の学生がおり、公聴会は、7 月中旬以降を予定している。

氏 名 : 楊情情

タイトル : Three-dimensional slope stability analysis methods : comparisons of 3D simplified Janbu method and Hovland method

(和訳 : 三次元斜面安定解析法 : 三次元簡易ヤンプ法とホフランド法の比較)

主 査 : 鶴飼恵三教授

副 査 : 若井明彦准教授、清水義彦准教授

■広報委員会 (金井)

- ・ 企業懇談会の日程は現在日程調整中

■工学部評価委員 (蔡)

- ・ 授業評価
学部および大学院の授業評価アンケートを例年とおりに実施することが了承された。
- ・ 公開授業
公開授業期間は 6 月 15 日~26 日の 2 週間とすることが了承された。

■工業会幹事 (李)

- ・ 工業会報 141 号への寄稿のお願いをした。

■施設整備 (李)

- ・ 1 号館改修工事に伴う仮設計画案について意見を募集した。

■学務委員【JABEE 関連】（及川・松本）

- ・ JABEE 中間審査に向けての作業状況を報告。
- ・ JABEE 年間スケジュール等の内容確認を行った。
- ・ 中間審査のための引用裏付け資料の作成に関して役割分担等を確認した。

■大学院進学について（清水・伊藤）

- ・ 研究の魅力や大学院進学についての情報を教員が積極的に発信していくことの重要性について議論された。
- ・ 7月15日5・6時限目に、3年生を対象とした進路説明会を実施することとした。
- ・ 10月中旬から下旬にかけての研究室説明会を充実させる。

■ 研究室配属（伊藤・清水）

- ・ 研究室仮配属後に留年が確定する学生数を軽減する措置を検討した。面接時に大学院進学予定と偽り、実際には就職活動を行うような学生に対しては厳しく対処することとした（正直な学生が不利益を被らないため）。

次回日時 平成 21 年 6 月 10 日（水） 17:00～

次回担当 伊藤先生（→松本→李→及川→伊藤）

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 4 回教室会議 議事録

日 時 平成 21 年 5 月 13 日 (水) 17:00-20:00
場 所 学科会議室
参加者 片田、辻、鶴飼、渡邊、清水、若井、及川、伊藤、松本、金井、蔡、李
欠席者 半井
担 当 李

議事

■教務関連 (清水)

- ・欠席調査の実施にあたり、該当科目を決めた。

■大学院教務関連 (渡邊)

- ・大学院推薦入試における応募資格について再審議した。
- ・大学院入試の試験日程の変更案が了承された。

■教育システム検討委員会 (辻)

- ・5月7日に開催した教育システム検討委員会の報告と下記の依頼をして了承された。
教育システム全体の本年度以降の検討、PDCA サイクル、課題別WG と外部評価会議の各内規、今年度から設置されている広報・入試 WG と学科戦略 WG の設置、進級規定の本年度以降の見直し、本年度の外部評価会議と「企業懇談会」分科会の各報告、「自己診断シート」の依頼。

■施設・防災環境安全小委員会 (李)

- ・4月30日の工学部施設・防災環境安全小委員会の会議内容を報告した。
- ・施設・防災環境安全小委員会作業部会の担当者を選出した。
- ・防災訓練に関連する当学科の担当者を選出した。

■1年生研修会 (松本)

- ・1年生研修会の実施報告を行った。
- ・本年度の実施が、学生による評価が概ね良好であったことを踏まえ、次年度についても目的および日帰りで行うことなどの基本方針は踏襲することを確認した。

■学科広報入試WGの活動報告(若井)

- ・WGの活動経過の紹介があった。
 - 高校での模擬授業の実実施計画と現状
 - 学科ホームページの全面改訂版の公開
 - 学科パンフレットの差込み文書(模擬授業での配布用)について
 - 学科クリアファイルの作製費の見積り額
- その他、学科が偶然に訪問する機会を得た高校についての状況報告、今後の広報入試戦略に関する総合的な議論がなされた。
- ・学科クリアファイル 6,000 枚程度(一年間に 3,000 枚程度は必要か)の発注に必要な経費として、各研究室から 5 万円程度の校費支出をお願いしたい旨提案され、了承された。
- ・オープンキャンパス等での各研究室の研究実演についての勉強会のメンバーを、各研究室から教員 1 名、院生 1 名選出してほしい旨の再依頼があった。この勉強会では「学科棟周辺の環境美化」にも力を入れたいとの説明があった。
- ・学科ホームページは高校生以外の要望にも応えられるように準備しておくべきとの意見があった。トップ・ページに「一般の方へ」「企業の方へ」などのオプションを加えることになった。

■ 研究室配属（伊藤）

- ・学生の就職先（公務員や企業）では院卒が要職を占めるため、本学科の学生が就職先で十分活躍できるためには大学院進学が重要であることを確認した。また、研究室仮配属後に留年が確定する学生数を軽減する措置を検討することとした。

次回日時 平成 21 年 6 月 3 日（水） 16:00～

平成 21 年 6 月 10 日（水） 17:00～

次回担当 及川先生（→伊藤→松本→李）

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 3 回教室会議 議事録

日 時 平成 21 年 5 月 7 日 (木) 16:00-19:00
場 所 学科会議室
参加者 片田, 辻, 鶴飼, 渡邊, 若井, 清水, 伊藤, 及川, 李, 蔡, 松本, 金井
欠席者 半井
担 当 松本

議事

■ 大学院教務関連(渡邊)

- ・ 大学院推薦入試ならびに夏期試験の実施日程 (案) について報告があった。
- ・ 基礎科目担当者を決めた。
- ・ アジア人材国費留学生受け入れのための特別選抜について 10 月入学に対応させて継続実施することとした。また、書類審査による受け入れについて審議した。
- ・ FLC における大学院への進学の際の基本的方向性を定めた。
- ・ 大学院推薦入試における応募資格について確認した。
- ・ 大学院前期課程入試 (推薦以外) の試験時間を変更することとした。
- ・ TOEIC-IP 試験を 6 月下旬に実施予定であることが報告された。

■ 学科広報入試WGの活動報告(若井)

- ・ WGの活動経過の紹介があった。
- ・ 学科広報入試戦略についての基本方針が確認された。
- ・ オープンキャンパス等の際の研究室紹介の改善を行うこととなった。
- ・ 新たな学科ホームページ案が紹介され、この形での公開と今後の継続的な改善更新が了承された。
- ・ 学科パンフレットと共に配布を予定しているクリヤーフォルダ、そこに印刷される「学科ロゴ」のデザイン等についても了承された。

■ 教務(伊藤)

- ・ 編入生の進級規定の改定について確認をし、了承を得た。
- ・ 卒業要件と進級規定について文言解釈について見解を確認した。
- ・ 単位互換の開設授業科目の「社会環境工学概論」は、次年度以降は開設授業科目から削除することとした。

■ FLC(伊藤)

- ・ FLC のアドバイザー教員は学年担任が兼任することとした。

次回日時 平成 21 年 5 月 13 日 (水) 17:00~
次回担当 李先生 (→及川→伊藤→松本)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 2 回教室会議 議事録	
日 時	平成 21 年 4 月 8 日 (水) 17:00-19:00
場 所	学科会議室
参加者	片田, 鶴飼, 渡邊, 清水, 若井, 及川, 伊藤, 松本, 金井, 蔡, 李
欠席者	辻, 半井
担 当	伊藤
<p>議事</p> <p>■諸連絡 (片田)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改装依頼の連絡 (学科事務室、玄関、セキュリティ、掲示板、廊下) ・後援会、学科見学会 6/13 (土) 13:30~ ・3 年次編入試験 6/12 (金) ・FLC 学生受入委員会の委員を学科から 1 名選出 ・運営交付金 今年 7 月の予定 <p>■入試 (若井)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、センターと前期の試験監督者は“学科からの推薦”となる、との報告があった。 ・平成 22 年度の後期日程におけるセンター試験利用科目 (理科) の変更について、下記のように提案があり、了承された。すでに前期日程の個別学力試験から物理必須の条件を除くことが決まっているため、これに合わせて後期日程の条件を緩和するもの。 <ul style="list-style-type: none"> 【現行】 物 I 必須 / 理総 A, 理総 B, 化 I, 生 I から 1 【提案】 理総 A, 理総 B, 物 I, 化 I, 生 I, 地学 I から 2 <p>■広報 (金井)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報活動 学科の魅力を社会や受験生に効果的にアピールしていきたい そのためには、出前授業や SSH, SPP を積極的に引き受けていきましょう ・オープンキャンパス 7 月 25, 26 日, 9 月 26 日に開催予定 全研究室で参加して、盛り上げていきましょう <p>■教務 (伊藤)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高大産連携による工学系フロンティアリーダー育成プログラム (理数学生応援プロジェクト) が採択され、工学部で今年度からスタートする。 ・TOEIC-IP テスト H22 年度から実施される大学院の英語試験に代わるものになる。今年 6 月末、実施予定。1 年生、2 年生、3 年生へその旨連絡。 ・物理学入門対象者 履修が不十分と思われる学生を対象者として推薦し、教務委員会です承を得た。 ・科学技術論の案内 3 年次開講科目だが、様々な企業の方がお話をしてくれるので、大学院生等も出るとよい。 ・専門カウンセラーによるカウンセリングの案内 毎週 2 回あるので、教員も把握のこと。2 年生には連絡済。 <p>■JABEE (及川)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中間審査申請書 (4/20 締切) を送付する。 ・5/8~5/9 の研修会への参加。 	
次回日時	平成 21 年 5 月 7 日 (木) 16:00~ 各 WG はミーティングを行い、その結果を報告 平成 21 年 5 月 13 日 (水) 17:00~
次回担当	松本先生 (→李→金井→及川→伊藤→松本)

平成 21 年度 社会環境デザイン工学科 第 1 回教室会議 議事録	
日 時	平成 21 年 4 月 1 日 (水) 16:00-19:00
場 所	学科会議室
参加者	片田, 鶴飼, 渡邊, 清水, 若井, 及川, 伊藤, 松本, 金井, 蔡, 李
欠席者	辻, 半井
担 当	及川
<p>議事</p> <p>■ 諸連絡 (片田)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人調書の仕様変更 ・ H21 年度予算執行の諸注意 ・ 若手教員海外派遣制度: 該当者には後日メールで案内あり. <p>■ 学科サーバーの管理と今後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日曜祝祭日であっても復旧作業が可能なように複数管理者体制とする. ・ メールサーバと Web サーバーの今後の運用方法については, 全学サーバー等を利用する際の長所短所を踏まえて検討するが, 学科 Web サーバーを完全に無くすることはしない方向で検討する. <p>■ 学科内ワーキンググループの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 以下の WG 設置が承認された. <ul style="list-style-type: none"> 学科サーバー管理WG 研究室学生配属WG 広報・入試WG 学科将来戦略WG (カリキュラム検討を含む) ・ メンバーについては学科長が指定することとなった. ・ 各メンバーで都合のよいときに集まって議論を行い, その検討結果について第 2 週目開催の定例教室会議にて毎回報告する. その初回は 5 月 13 日. <p>■ 学科事務室の業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現行では学科事務室の業務がオーバーフロー状態となっていることから, このような現状を是正すべく学科事務室が本来業務 (学科業務) に専念できるような環境整備のために, 研究室業務と学科業務の分離が提案され, 承認された. ・ その結果, 学科事務室ではなく各研究室で行うべき業務項目について確認された. <p>■ 学科における技術職員の位置づけと業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術専門職員は各研究室所属ではなく, 学科全般の業務を担う立場である旨があらためて確認された. ・ 技術専門職員が担う学科全般の業務の内容について確認された. ・ 技術専門職員は, 技術専門職員室 (406 室) に常駐する体制とする旨があらためて確認された. したがって, 慣例的に 415 室および 411 室に常駐の体制となっている現状を, 可及的速やかに技術専門職員室 (406 室) に常駐する体制へと移行することが確認された. <p>■ 研究室面積配分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各研究室の面積配分の現状について示され, そこでの格差是正のため, 314 室 (A2 教室ヨコ) の 1 スパン分を都市工学研究室の配分とすることが承認された. 	
次回日時	平成 21 年 4 月 8 日 (水) 17:00~
議事録担当	伊藤先生 (→松本→李→金井→及川→伊藤)